

主な内容

本号は16頁です

- 探しています生涯学習情報
- 16地区めぐり⑮「嘉川」
- 春季火災予防運動

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切に、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753-8650 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社



ニイハオ！みなさん

友好都市中国済南市の教育交流団（劉若平団長、以下5人）が2月17日から22日にかけて山口を訪れ、市内の小中学校で日本の教育制度について見学しました。18日に訪れた湯田小学校（室謙司校長、児童836人）では児童が「ニイハオ（こんにちは）」と笑顔で交流団を歓迎。一行は、「中国ではどんな遊びがあるの」「どんなものを食べているの」といった子どもたちからの質問に答えたり、一緒に給食を食べたりして楽しいひとときを過ごしました。

3/1
1998年No.1215

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

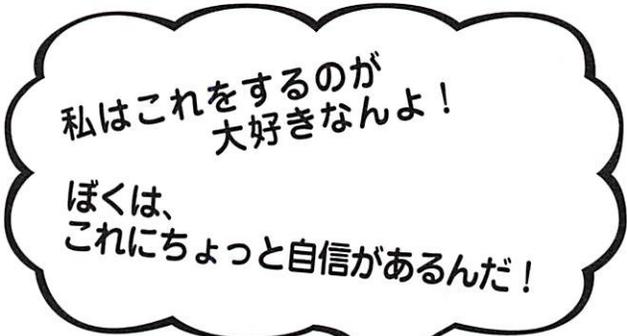
探していきまーす

あんな人

「じんぎな人」

人と人とのネットワーク

ある日、三人の子どもたちがこんな会話をしていました・・・



はじめくん「ねえねえ、この前テレビで釣りの番組をやったの見た？僕もやってみたいなあって、前から思っていたんだけど、お父さんもお兄ちゃんも釣りしないし。あーあ。誰か教えてくれないかな。」
まなぶくん「あれ？釣りだったら・・・つとむくん、好きじゃなかったっけ？」
つとむくん「まかせてよ。釣りは、ずっと小さいころから連れていってらったからね。今は毎週のように行っているんだから。お父さんにも負けないくらい腕なんだぜ。もしよかったら、一緒にいかない？いろいろ教えてあげるよ」

はじめくん「ほんと！やったやった。今度の日曜日たのむよ」
まなぶくん「ちよつとちよつと。僕もほんとは興味あったんだ。ねえ、一緒に連れてってよ」
.....

皆さん、ここに登場する”はじめくん”のような思いをしたことはありませんか。

「何かしたいんだけどなあ」
「家でおいしい漬物をつけてみたいなあ」
「なんかおもしろい講座やっていないかなあ」

こんなとき、もし、”つとむくん”のような人と知り合うことができたら、あなたはやりたいと思っていたことが始められますよね。

一方で、あなたは”つとむくん”みたいに、おもしろい特技や興味をもってはいませんか？
「私の漬けた漬物はとっても



のこよみ

1日(日) 春の全国火災予防運動(〜7日)

7日(土) 人形浄瑠璃文楽(市民会館)

8日(日) 山口市リサイクルプラザバースデーフェスタ(リサイクルプラザ)

14日(土) SLやまぐち号スタートイベント(JR小郡駅)▽プロ野球オープン戦 広島ー西武(西京スタジアム)

15日(日) 第26回全日本実業団ハーフマラソン大会(県陸上競技場スタート)

21日(土) 日本語を学んでいる外国人と行くふれあいバスツアー(秋吉台家族旅行村)▽第25回市民コンサート(市民会館)

22日(日) 第6回菜の花フェスティバル(山口南総合センター)

26日(木) 中部クリーンセンター竣工式(中部クリーンセンター)

29日(日) 第4回山口クロスカントリー大会(県セミナーパーク)

おいしいんだから」

「家庭菜園で野菜やくだものをつくるのに一工夫してます」

「しめ飾りはばっちりつくれます」

「山菜とりの名人っていわれ
ます。近所の人を集めて時々山菜講座なんかをやっているんですよ」

身近なことで結構結構。あなたのそんな知識や技術を知りたいと思っている人はたくさんいるんです。

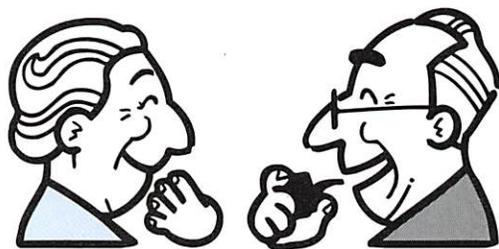
「こんな”はじめくん”と”つとむくん”を生涯学習というキーワードでつないでいくお手伝いを、現在、市では行っています。知識や特技を通じて仲間を広げ、そしてお互いに教えあい、励ましあつて、学ば楽しさや喜びをたくさんの人に広げていきませんか。

あんがいあるはず

得意分野

たくさん情報を寄せてください

余暇時間の増大や高齢化などを背景として、心の豊かさや生きがいを求める人が多くなっています。それに合わせていろいろなことを学習していきたいと思っている人も増加しており、こうした問



わしらも申し込んでみるかのう

い合わせも多くなってきました。

これに対応するため、市では、パソコン通信ネットワークである山口県生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」などに、たくさん情報を蓄積し、そして、その情報を必要としている人に提供、生涯学習のネットワークを広げていきたいと考えています。

特に、あなたがお持ちの特技や知識を必要としています。それをお名前とともに登録することによって、同じ目的をもった仲間と知りあえるとともに、知識や特技を自分が知りあつた仲間のために役立てることができるようになります。達人的な知識や特技であると

いう必要性はありません。あなたも自分の情報を提供して、自分の知識や特技を新たな出会いや輪づくりに生かしてみませんか？

このほか、市では次のような情報の提供もお待ちしております。

・自主的なサークル活動をしているといった「団体情報」

（集会所や自宅を使ってサークル活動をしているが、もっともつと仲間を広げたい）

・公民館のサークルは市ですすでに登録しているものもあります

・講座や講演会、発表会などの「開催情報」

（たくさんの人に見てもらいたい。そして、仲間を増やしたい）

●お寄せいただいた情報についてはきちんと管理し、学習情報の提供以外のことに使用いたしません。

お問い合わせ・連絡先

市教育委員会

生涯学習課

山口市亀山町二一

（☎22・4111）

〒753-8650

あなたも

「エニー」の会員になりませんか！

「エニー」は、(財) 山口市文化振興財団の事業を応援していただくみなさんの友の会です。音楽や舞台芸術などの文化情報をいち早くお知らせし、有利にご参加いただける特典を用意して、あなたの入会をお待ちしています。

特典

- ・ チケットの優先購入
 - ・ チケットの割引
 - ・ チケットの無料郵送
 - ・ 情報資料の無料郵送
- 会員のつどいへの参加 など

年会費

- 個人会員 3,000円
（会員価格のチケット購入可能枚数 2枚）
- ファミリー会員 5,000円
（同 1公演につき、構成員と同数まで）
- 団体会員 1口20,000円
（同 1公演につき1口あたり10枚まで）

問い合わせ先

(財) 山口市文化振興財団 (☎33-0505)

平成10年度の主な催しもの（予定）

5/6 (火)	ウィーン少年合唱団山口公演
5/26 (水)	古典四重奏団演奏会
6/13 (土)	千住真理子バイオリンリサイタル
6/23 (火)	ウィーン室内管弦楽団演奏会
7/19 (日)	東京俊正ウインドオーケストラ
9/23 (祝)	スロヴァキア室内オーケストラ
10/6 (火)	白石加代子のひとり芝居
11/1 (日)	バロック・アンサンブル ラ・スカトラ・デリ・アーギ

* 予定につき予告なく変更することもあります。このほか、たくさんの方の公演を調整中です。

つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

春季火災予防運動 3月1日～7日

冬から春先にかけては、空気が非常に乾燥し、風が強い日が多く、火災の発生しやすい時季です。それだけに火へのちよつとした不注意が大きな火災につながります。

ストーブの使用時やたき火をする時など火の取り扱いに十分注意し、火災による死傷者事故や財産の損失を防ぎ、安全な生活を送りましょう。

平成九年中の山口・小郡管内の火災は六十一件発生しました。

火災の内訳は、建物火災三十一件、林野火災九件、車両火災七件、その他火災（休耕田の枯れ草の火災など）十四件でした。

主な出火原因としては、放火（放火の疑いも含む）十三件、たき火・草焼き（火入れ）十一件、コンロ（天ぷら油を含む）七件、たばこ五件などがあげられます。

このうち、たき火・草焼きによる火災は、昨年一月から五月の間に九件も集中して発生し、年間発生数の約八〇パーセントを占めています。

この時季は山火事など、大火になりやすいので十分な注意が必要です。

休耕田、川土手などの草焼きや、たき火などをするときは次のことに注意しましょう。

1 あらかじめ水バケツなどを用意する

2 枯草、落ち葉などが多くある危険な場所では、たき火をしない

3 風の強い時や乾燥時にはたき火や草焼きはしない

4 たき火の場所を離れるときは水、土をかけるなどして完全に火を消す

5 火入れをする時は事前に消防署へ連絡する

6 たばこの吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てない

7 火遊びはしない



火災が発生したとき大切なことは

通報する

電話119番で、消防署へ早く通報しましょう。あわてず正確な住所を伝えることが大事です。「火事！」と大声をあげて近所へ知らせましょう。

初期消火をする

火は小さいうちに消しましょう。最初の数分間の対処の仕方が大切です。それには消火器が有効

です。できるだけ各家庭に1本は消火器を備え、正しい扱い方を日ごろからよく知っておきましょう。

避難する

天井に火が回つたら、もはやこれまでと早く逃げましょう。煙の中を逃げるときは床に顔をつけるようにして、はいながら脱出しましょう。

平成九年度山口県火災予防作品 入賞者（敬称略）

ポスターの部

小学校

入選 大歳小 花屋壮一郎

〃 多田彩香

佳作 嘉川小 松崎有里

〃 大内小 福岡 彩

〃 〃 原 仁美

中学校

優良 大内中 木下万由美

入選 〃 田中 綾

〃 湯田中 幸坂聡子

佳作 大内中 森重重貴子

習字の部

小学校

優良 大歳小 早川勝裕

入選 嘉川小 河村卓也

佳作 大歳小 伊藤智子

〃 平川小 門脇敬太

〃 二島小 中野恵理

絵画の部

優良 旭幼稚園 重枝健一

〃 三つ葉保育園 伊藤俊一

〃 管内幼稚園 金子昌平

〃 旭幼稚園 齊藤優美

〃 〃 山田沙也加

※入賞作品は、消防組合入選作品と一緒に三月一日から八日まで「ゆめタウン山口」二階催し物会場で展示します。

16地区めぐり⑮

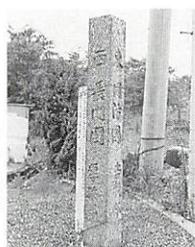
嘉川

南部地区で最大の面積を有する嘉川地区。明治22年に嘉川・江崎・深溝の3村が合併し嘉川村に、昭和19年に山口市と合併しました。優れた交通アクセスを活かした山口物流産業団地は1区画分譲済みで、残りは10年度から分譲されます。

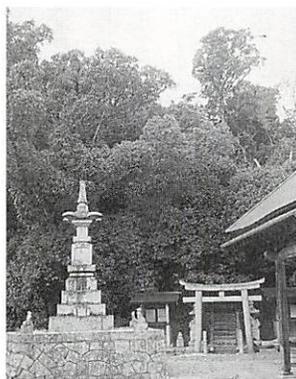
人口7133人、2293世帯（2月1日現在）



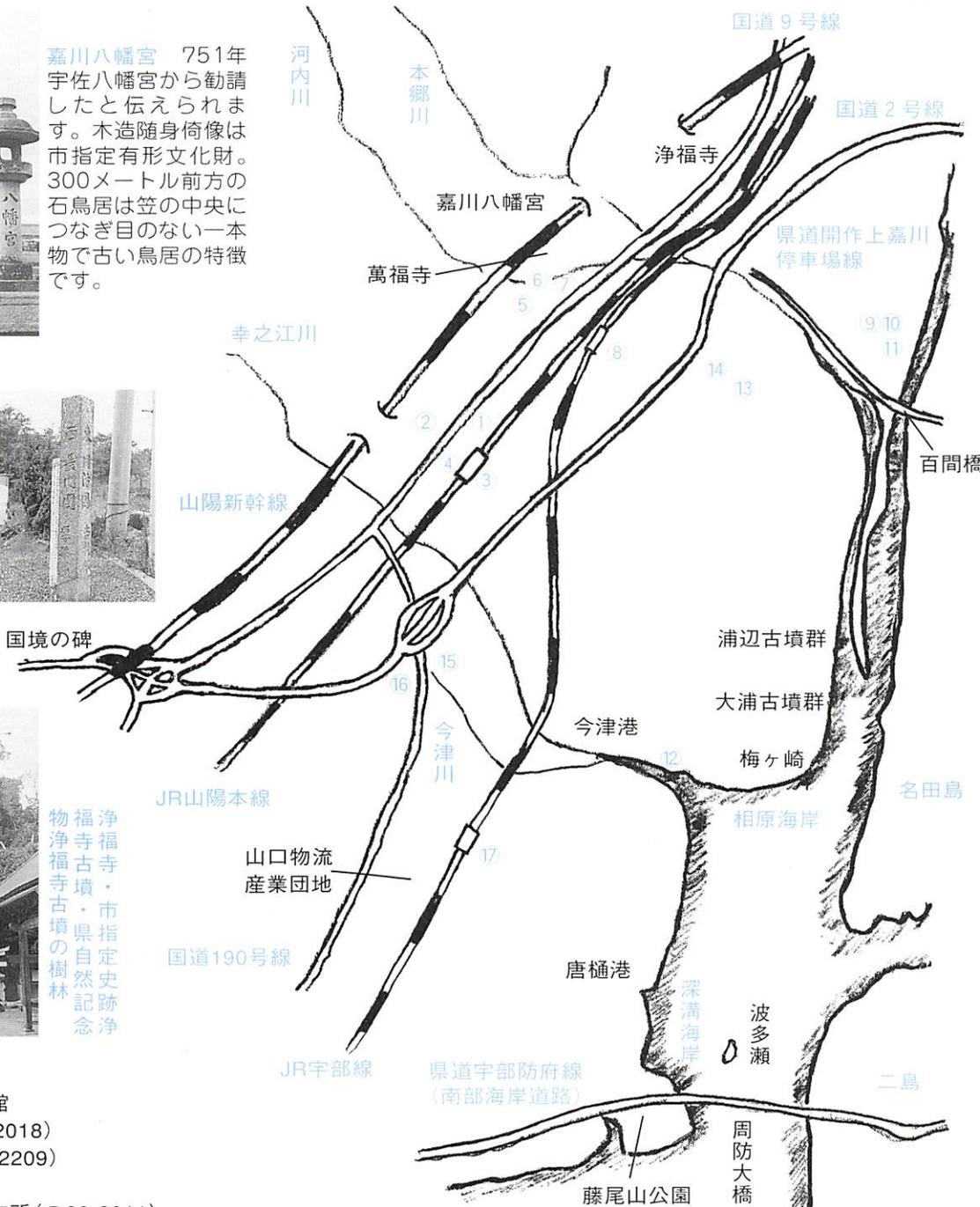
嘉川八幡宮 751年宇佐八幡宮から勧請したと伝えられます。木造隨身倚像は市指定有形文化財。300メートル前方の石鳥居は笠の中央につき目のない一本物で古い鳥居の特徴です。



国境の碑 「東周防国吉敷郡、西長門国厚狭郡」と彫られています。



浄福寺古墳・市指定史跡
浄福寺古墳・県自然記念物
浄福寺古墳の樹林



- ① 嘉川出張所・公民館 (☎89-2001・89-2018)
- ② 川西中学校 (☎89-2209)
- ③ J R 嘉川駅
- ④ 山口中央農協嘉川支所 (☎89-2011)
- ⑤ 嘉川小学校 (☎89-2206)
- ⑥ 老人憩いの家嘉泉荘 (☎89-4787)
- ⑦ 三つ葉保育園 (☎89-4485)
- ⑧ J R 上嘉川駅
- ⑨ 山口県中央花市場 (☎88-1187)
- ⑩ 山口県中部家畜保健衛生所 (☎89-2517)
- ⑪ 山口県経済連中央家畜市場 (☎89-2516)
- ⑫ 嘉川漁業協同組合 (☎89-2035)
- ⑬ 斎場浄明苑 (☎89-4969)
- ⑭ 市民南部運動広場 (☎89-4390)
- ⑮ 興進小学校 (☎89-2513)
- ⑯ 嘉川保育園 (☎89-3518)
- ⑰ J R 深溝駅

萬福寺 釈迦堂に嘉川のお釈迦様で有名な「京夫の釈迦」がまつってあります。聖徳太子の作と伝えられる日本三体の一つです。5月8・9日のお釈迦祭は多くの参詣客で賑わいます。市指定有形文化財の梵鐘、「村はおまつり家から家へ 若葉のくもり」の山頭火の句碑もあります。



嘉川地区には、東西に旧山陽道・国道二号線・九号線・山陽本線・山陽新幹線の五本の主要路があり、また、宇部方面へ国道一九〇号線・宇部線が通っています。平成四年には周防大橋が完成、また、二〇〇一年に阿知須で行われる二十一世紀未来博に向けて県道山口阿知須宇部線も着工、県道山口宇部線も一般県道から地域高規格道路に都市計画変更がなされ嘉川の今坂インターから大歳の朝田インターまでの早期完成が待たれています。

交通の要衝 嘉川

古代の山陽道は九州の太宰府までの大路として整備されました。駅馬の置かれたところが駅家で、約十六キロごとにあつたといわれています。嘉川付近については、勝間（防府市）、八千（山口市 鑄銭司）、賀宝（嘉川）、阿潭（宇部市厚東）にありました。

中世になると交通の要所や寺社の門前に市場町が発達しました。鎌倉時代の防府市宮市の兄弟五郎太郎は、このあたり一帯の合物商（鮮魚と干魚の間の物、つまり塩魚を商う）をとりしきる長職の役で、その範囲は東は富田市（新南陽市）から西は賀河（嘉川）市まででした。

江戸幕府が開かれると山陽道

は中国路と呼ばれ、東海道などの五街道にたいして脇街道ではありませんが、九州と上方を結ぶ重要な道路でした。街道には宿駅（宿場）が置かれ、小郡、山中（宇部市二俣瀬）の本宿の間に半宿として賀川（嘉川）市がありました。

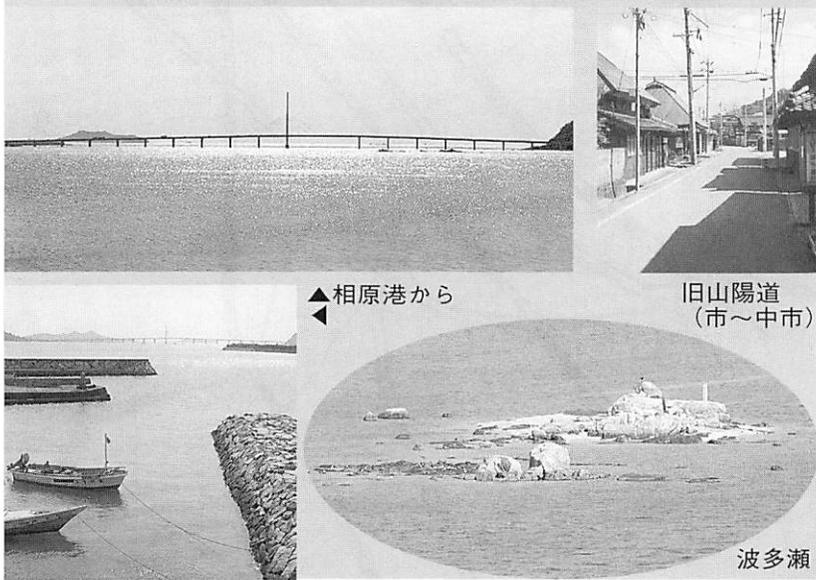
嘉川市が実際にどのような仕事をしていたかは、江戸時代を通じて代々庄屋役または大庄屋役を勤めていた本間家の文書などに見ることができま

す。幕府公用の荷物や書状などの継送り、幕府役人や大名、藩内諸役人の通行・宿泊の際の夫役、近辺の開作（干拓）等の土手や川・井出の普請などの仕事で、これらはすべて村民の負担とされました。

文久三年（一八六三）といえ

ば、この年から翌元治元年にかけ

嘉川 陸の道・海的路



て馬関攘夷戦が開始され、禁門の変、第一次征長の役、さらに外国船の報復攻撃というように長州藩にとつてはまさに危急存亡の年でした。『嘉川村亥年夏人馬その外足役押算用帳』に、勅使の下向、下関出張火急人足、異船急用に付

の大切な貿易港であったことは良く知られています。室町時代の遣明使節、勘合船に関する主要な記録である『入明諸要例』にあげられている『周防深溝（吉敷郡）熊野丸六百斛』（斛は石のことです）は代表的な勘合船として活躍し、深溝に停泊して荷物を積み替え、小舟で樵野川をさかのぼり、山口の鰐石橋あたりまで運んだといわれています。

江戸時代になると、干見折・相原・今津・藤尾（唐樋）が米の津出（積み出し港）として大事な役割を担いました。

これらの港は明治から昭和にかけての個人の海運業の基地ともなり、徳山からの花崗岩、大分竹田津のいりこ、愛媛県の伊予がすりなどが運ばれていました。その他、大分津久見から石灰を積んだ船が藤尾沖まできて、はしけに積み替えて干見折川口まで運んでいました。相原には個人の廻漕船はありませんでしたが、山陽鉄道が開通するまでは米の積み出しをしていました。

周防大橋から波多瀬と呼ばれる岩礁のような島が見えます。昔はこの付近は非常に深く、大船はここへ停泊し、はしけで干見折、相原、今津へ貨客を運びました。この波多瀬には明治十九年に設立

された周南社（床波に本店事務所）の山口湾下関間の定期航路が開かれていました。小郡東津、嘉川干見折・相原・唐樋、二島幸崎、佐山新地などから小舟で波多瀬に貨客を運び積み卸しし、波多瀬を朝に出航、宇部岬などに寄り正午頃に下関に着きました。明治三十四年の山陽鉄道下関までの全通で廃止になっています。

交通を中心に紹介した嘉川地区の歴史は、平成六年に発行された『郷土史ふるさと嘉川』から抜粋要約しました。編集委員の一人杉山正実さんは「ふるさと嘉川」は、伊川通玄編集委員会会長をはじめ地区民による手づくりの郷土史という点がユニークだと思っています。三年かけて防長新聞からコピーをとったり、古文書も最初は読めず、県立図書館の人にお世話になったりしました。多くの資料も集まり、特に庄屋の下のクラスにあたる畔頭の文書はまだ研究も進んでいない分野で、庶民の生活の実態が良くわかり貴重だと思えます。いい意味で素人の感動が、そのまま内容に現れている郷土史になったと思っています」と話されています。



川 集委員会会長をはじめ地区民による手づくりの郷土史という点がユニークだと思っています。三年かけて防長新聞からコピーをとったり、古文書も最初は読めず、県立図書館の人にお世話になったりしました。多くの資料も集まり、特に庄屋の下のクラスにあたる畔頭の文書はまだ研究も進んでいない分野で、庶民の生活の実態が良くわかり貴重だと思えます。いい意味で素人の感動が、そのまま内容に現れている郷土史になったと思っています」と話されています。

人と組織の 自己啓発



「豊かな自然と環境を大切に
していくこと、歴史と伝統・文化
を礎に、さらに大きく発展させる
ことが嘉川地区のまちづくりの基
本理念です」と嘉川建設振興会の
益富嘉男会長。「そのために、人

と組織の自己啓発
を進め、インフラ
整備の徹底、地場産
業の振興とともに企業誘致や産業
の振興を図らなければならないと
思っています。具体的には、若い
人、婦人層の参加を強力に進めて
全員参画のまちづくりをする。フ
ァミリー・サポート・センターや
カルチャーセンター、農業の技術
革新を目指す研究所、全県下規
模のシルバー大学が福祉大学、ス
ポーツ施設や公園などの建設を求
めながらまちづくりを進めたい」
と話されます。

「何もかも婦人会という状況
から女性グループの専門店化を図

ってきたのが嘉川の女性活動」と
話されるのは嘉川地区婦人組織連
絡協議会のコーディネーター矢儀
キミコさん。「ボランティアグル
ープ『みおつくし
の会』の独立をき
っかけにグルーブ
の独自性をきわだたせ、婦人会を
立法機関的な立場に位置付けまし
た。若い人の参加が少ないともい
われますが、計画・立案の時には
若い発想が是非とも必要、そんな
形からまず入ってきてほしい。ま
た、婦人組織だけでなく集落の常
会の役員にも積極的に女性が入る
べきです」。

ナウンサーのお話や
地区内の自衛隊出
身者に日米ガイド
ラインについて話してもらったり
テーマの幅を広げています。先日
もダイオキシンの話を聞きました
が、終わった後、みんなでなつか
しい歌を一緒に歌ったり楽しくや
っています。「健康づくり、見
回り活動などの福祉、地域への貢
献が老人クラブの活動の基本で
す。雑巾を縫って学校へ寄贈した
り、昨年は初めて嘉川、興進の両
小学校にそろって竹とんぼづくり
などに行きました。会員の増強の
ためにも何かを実践していないと
いけませんね」。

そんな婦人組織の中で「各組
織の横のつながりをもたせるのは
婦人会」と話されるのは西山京子
婦人会会長です。「問題があつたと
き相談にこられる
のは婦人会です。
各組織が専門的に
なるほど婦人会の役目がより重要
になります。嘉川地区をどうした
いか。女性の視点で考えるとき、
中心になるのは婦人会と思いま
す」。

「年五回の高齢者教室と一回
の西京老人大学に平均百人と参加
者が多いのは自慢しているんじや
ないでしょうか」と黒沢憲治老人
クラブ会長。「地元テレビ局のア

てのないつきあいがある人がぬくもり
のある地区につながるとしていま
す」。

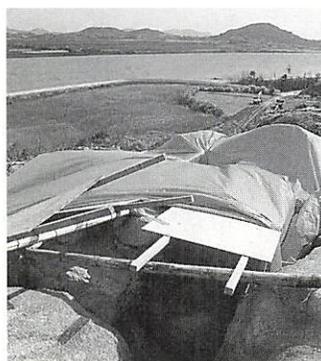
「嘉川の各団体間の連携はう
まくいっていると思います」と話
される長富一民公民館運営審議会
長は青少年健全育
成協議会の会長で
もあります。連携の
例として「夏休みの『ふれあい学
習』は長い夏休みに児童の交流を
という婦人会の努力に青少年協、子
ども会が加わって、毛糸編み物、
おもしろ歴史教室、昔のオモチャ
作りなど多くのサークルが育ちま
した。同じく夏休みの地区懇談会
も自治会、学校、PTA、駐在所
などその地区ならではの話し合い
がされています。また、嘉川は地
区内に三つのJRの駅がありま
す。見回り活動や『みおつくしの
会』の清掃奉仕など頭がさがりま
す」と話されています。

昭和生まれで地区内で商売を
する人を中心に地区の発展に努力
しようというのが昭和会です。周
防大橋花火大会や江崎れんげフェ
スタでも大きな力を発揮していま
す。本間正弘会長は「いざという
時に、すぐ二十人く
らいは集まります。
頼まれたときはすぐ
い力です。行事のあるときだけで

なく、毎月きちつと例会を開いて
いるのが会員意識を高めているん
でしょう」。「地域の活動に対す
る意識が低下するのは時代の流
れ。ボランティア意識を継承して
いきたいですね」と話しておられ
ます。

嘉川地区のオリジナルソング
が三月七日に発表されます。「嘉
川ふる里音頭」とともに作られた
『ふるさと嘉川』の一節です。
かおる文化を 受け継いで
心通わす 希望の大地
ああ嘉川 われらのふるさと

大浦古墳群 江崎で発掘調査が
行われている大浦古墳群から県
内では珍しい「竪穴系横口石
室」が七基も出土し、古墳の密
集度の高さの特異な埋葬様式が
注目されています。浦辺古墳群
とともに、当時の海に向いて作
られていることから、海の生活
の拠点とした海の民の墓の可能
性もあると評判です。



こんにちは ヘルスマイト です！



蔵成智津子さん

健康は、私たち一人ひとりにとってかけがえのない大切なもので、豊かな地域社会を築くための基礎的な条件です。特に人生80年時代を迎えた今日、心身ともに楽しく暮らせることができます重要なものとなっております。そのため、「自分の健康は自分で守る」という自覚のもとで、私たち一人ひとりが生涯にわたって健康づくりに努める必要があります。

そんな健康づくりのお手伝いをしてくれるのが、食生活改善推進員（愛称 ヘルスマイト）さんです。「私たちの健康は私たちの基本である」バランスのとれた「食生活」を進めるため、地域ぐるみで様々なボランティア活動を展開しています。現在、ヘルスマイトさんは全国各地に二十二万人、年間五百七十万回以上の活動をしているのです。

山口市のヘルスマイトさんは現在百四十人。各地区それぞれ十名程度で、それぞれ地区のみならずと一一緒に活動しています。

.....

とある日の市保健センター。今日は第三回目となる高齢者料理教室です。今日の受講生は約三十

人。その皆さんを九人のヘルスマイトさんが一緒に料理をつくりながら、塩分や油の量などを指導をします。今日の献立は鰯のかば焼とみぞれ汁。塩分の量は約3.3グラム。受講生の中には男性の姿もあり、みんな楽しそうに料理をしています。

ヘルスマイトのみなさんを取りまどめているのは、市食生活改善推進協議会会長の蔵成智津子さん。ご家庭においても、長年料理に十分気を配っていらっしゃる。

「以前はしょうゆやドレッシングをたっぷり使いましたが、いまではあまり使いませんね。生野菜も何もつけずにいただきます。最近では成人病などの増加により食の大切さが見直されてきていますが、やっぱり、そういった病気の原因は食生活の乱れにあると思うんです。現代社会においては、塩分や油ものは明らかに取り過ぎです。私たちはそういった生活をみなさん自身で見直してもらい、健康の輪が地域へ、そして山口市全域へ広がることを目指してがんばっています」。

主な活動は料理教室や講習会、健康フェスタなどへの参加のほか、地区のみなさんへの健康診査の受診を促すなど、お仕事は健康

づくり全般にわたっています。全国的に七十世帯に一人の配置を目指しているヘルスマイトさん。市でもたくさんさんのヘルスマイトさんたちの協力のもとで、健康づくりの輪が広がることが願っているのです。

募集 山口市食生活改善推進員 （ヘルスマイト） 養成講座

あなたもヘルスマイトとして、市民のみなさんの健康づくりのお手伝いをしていきませんか。市では、ヘルスマイトの養成講座を開催、講座終了後にヘルスマイトとして活躍できる皆さんを募集しています。

- 募集人員 三十名（申し込み順）
- 時期 平成十年度中 十回の講座を実施
- 場所 山口市保健センター（糸米二丁目616）
- 受講料 無料
- 申し込み 三月二十日までに市保健センターにご連絡ください。（☎2112666）

困ってます！

リサイクルプラザに持ち込むものも分別を！

捨てればごみ、
分ければ資源
一人ひとりの心がけて、
ごみが資源に変わります

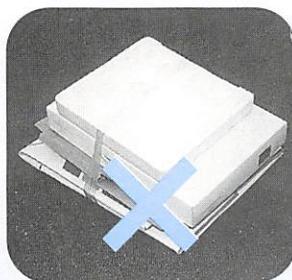
市民のみなさんの中には「リサイクルの必要性はわかるのだけれど、めんどうだし、経済的ではないし、今より不便な生活をすることになるのではないか」と思っている方もおられることでしょう。確かに、リサイクルの推進は現在の生活の豊かさや便利さの一部を犠牲にしなければならぬかも知れませんが、しかし、深刻化する地球環境問題やごみ問題を解決するためには、リサイクルがますます必要になってきます。私たちがこれらの問題を自分の問題として認識し、一人ひとりが責任ある行動をとらなくてはならないのです。

市報やまぐちでも何度かお知らせしているように、指定ごみ袋の導入にともなって、リサイクルプラザでは新聞、段ボール、雑誌などの持ち込みを受け付けています。しかし、持ち込み状態の悪いものがあるので、大変困っています。以下のことをぜひ守っていただき、リサイクルにご協力ください。

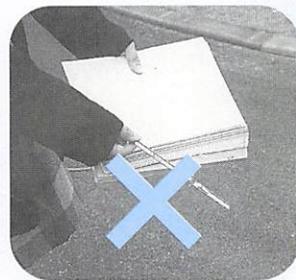
プラザに雑誌・段ボールなどを持ち込まれるときは…

- 持ち込まれるときにはリサイクルプラザで受け付けをして下さい。
- 持ってこられた状態が悪い場合には持って帰っていただく場合があります。

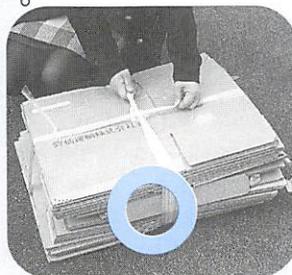
- 必ずきちんと分別して出して下さい



- 段ボールはつぶして、中に発泡スチロールなどを入れずに、金具も取り除いた上で出して下さい。



- 新聞、段ボール、雑誌は大きさをそろえ、ばらばらにならないように十文字にくくって出して下さい。



リサイクルプラザからの お知らせ

3月は引っ越しのシーズンになります。家具や電化製品、小物などでまだ使用可能なものはリサイクルプラザで無料で引き取ります。また、大型のものは引き取りにまいります。詳しくは山口市リサイクルプラザ（☎27-7122）までお問い合わせ下さい。



健脚を競う！！

冬はマラソンのシーズン！1月から2月にかけて、各地でさまざまな駅伝大会、マラソン大会が行われましたが、2月11日には第36回山口市民ロードレース大会、15日には第7回山口・名田島田園マラソンが開かれました。市民ロードレースには約700人、田園マラソンには約1500人もの方が参加し、小学生からお年寄りまで、部門ごとに自慢の健脚を競いあいました。

▼市民ロードレース



▲名田島田園マラソン



樫野川の野鳥を観察

2月1日と8日の2回、「樫野川の野鳥観察講座」が山口南総合センターなどで開かれました。日本野鳥の会県支部会員の岩井清陸さんの指導で1日目はバードウォッチング入門や野鳥の習性などの講義を聞きました。2日目は樫野川河口に出てバードウォッチング。



この日は吹雪が舞う悪条件にもかかわらず約15人の参加者が岩井さんと同会員の山本尚佳さんの指導で望遠鏡で見た鳥を図鑑で確認。ヒドリガモ、マガモ、コガモなどのカモ類、アオサギなどを観察しました。参加者の1人は「身近なところにこんなに野鳥がいるとは思いませんでした」と話していました。



「いろ」の競演

2月7、8日の2日間、第26回後期山口市民文化祭が催され、山口市文化協会所属の26団体が、「いろ」をテーマにそれぞれに工夫をこらした発表を行いました。当日は小雪の舞うあいにくのお天気でしたが、会場には多くの人たちが訪れ、展示やステージで繰り広げられるさまざまな「いろ」に見入っていました。



おもなできごと(2/7~2/20)

- 7日 ★第26回後期山口市民文化祭(～8日)
- 8日 ★樫野川の野鳥観察講座
- 9日 ★平成9年度山口市中体連優秀選手・監督表彰式
- 11日 ★第36回山口市民ロードレース大会
- 14日 ★矢部達哉・横山幸雄バレンタインコンサート
- ★年金相談(～15日)
- 15日 ★第7回山口・名田島田園マラソン大会
- 18日 ★済南市教育交流団市役所訪問
- ★中原中也記念館開館4周年無料解放
- 20日 ★新入学児用連絡バッグ・ランドセルカバー贈呈式



がんばりました部活動

2月9日、平成9年度山口市中体連優秀選手・監督表彰式が行われました。これは中学校の部活動の中で、優秀な成績を残した選手、監督、団体を表彰するもので選手32人、10団体、監督6人が表彰されました。



式の中で大殿中学校バドミントン部の末永倫子さんが「部活動を振り返って」と題してスポーツを通じて多くのことを学んだことを体験発表しました。

寄贈ありがとうございました

2月20日、全労済山口県本部(齊藤昌紀理事長=写真左)から新入学児用に家庭と学校の連絡用に使用してもらおうとバッグ1500個が、山口ライオンズクラブ(樋口雅康会長=同右)からは1500個のランドセルカバーが贈られました。バッグの贈呈は昭和60年から毎年行われており、ランドセルカバーは今年初めて。黄色のランドセルカバーは児童が歩いていてもよく目立ち交通安全に役立つようにとの願いが込められています。



臨時福祉特別給付金が

支給されます

平成十年分の所得税等特別減税に関連し、老齢福祉年金や特別障害者手当の受給者、低所得のねたきりのお年寄りの方、六十五歳以上の低所得者の方々に対し、臨時福祉特別給付金が支給されることになりました。

支給対象者や支給の方法などは次のとおりです。

② 障害基礎年金のうち次のいずれかに該当する方

- ア、年金証書の年金コード先頭三桁が「635」または「265」
- イ、年金証書の年金コード先頭三桁が「535」または「062」
- ③ 障害基礎年金等のうち次のいずれかに該当する方

- ア、年金証書の年金コード先頭三桁が「275」または「285」
- イ、年金証書の年金コード先頭三桁が「645」または「072」、「082」、「102」

※ただし、②のイおよび③のイについては、平成9年度分の個人の市町村民税が非課税の方（本人がほかの方の平成9年度分の市町村民税の控除対象配偶者または扶養親族となっている場合は、その方の当該市町村民税が非課税の場合に限る）が対象となります。

④ 児童扶養手当

⑤ 特別児童扶養手当

⑥ 特別障害者手当

⑦ 障害児福祉手当

⑧ 福祉手当（経過措置分）

⑨ 原爆被爆者諸手当

2、1に該当する場合でも、基準日に生活保護を受けている方や社会福祉施設に入所している方などには別途同様の措置がされますので、福祉給付金は支給されません。なお、通所施設等でサービスを受けている方や軽費老人ホーム等の契約型の施設を利用されている方で1に該当する場合は、支給対象となります。

◎ 介護福祉金

1、基準日において生活保護を受けているか、平成9年度分の市町村民税所得割が課されていない方（本人がほかの方の平成9年度分の市町村民税の控除対象配偶者または扶養親族となっている場合は、その方の当該市町村民税所得割が課されていない場合に限る）で、次のいずれかに該当する方が対象となります。

① 基準日において、六か月以上継続して寝たきりまたは痴呆の状態

にあるため、常時介護を必要としている六十五歳以上の方（昭和八年二月一日以前に生まれた方）

② 本年二月分の特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当（経過措置分）を受給できる方

2、基準日において病院または診療所、老人保健施設に三か月以上（平成九年十月三十一日以前から）入院または入所している方、特別養護老人ホームなどの社会福祉施設に入所している方、里親に委託されている方および養護委託をされている方には支給されません。

3、福祉給付金や特別給付金の支給要件に該当する場合には、介護福祉金に加えて支給対象となります。

◎ 特別給付金

1、基準日において六十五歳以上の方（昭和八年二月一日以前に生まれた方）で、平成9年度分の個人の市町村民税が非課税の方（本人がほかの方の平成9年度分の市町村民税の控除対象配偶者または扶養親族となっている場合は、その方の当該市町村民税が非課税の場合に限る）が対象となります。

2、1に該当する場合でも、福祉給付金の取扱いと同様に生活保護を受けている方などには支給され

ません。

3、福祉給付金と重複して特別給付金を受けることはできません。

◆ 受給の方法

1、臨時福祉特別給付金の支給を受けようとする方は、臨時福祉特別給付金支給申請書に必要事項を記入し、三月二十五日までに臨時福祉特別給付金事務室に提出してください。

ただし、やむを得ない事情により三月二十五日までに申請書の提出ができない場合は、ご相談ください。

2、臨時福祉特別給付金は、申請をしないと給付されません。

3、申請事務等の迅速化を図るため、支給対象と思われる方には、三月上旬までに申請書を送付します。

なお、申請書の届かない方で該当すると思われる方は、お問い合わせください。

■ 問い合わせ・申請書の請求および提出

臨時福祉特別給付金事務室（市役所一階第一会議室 ☎ 2812794）

◆ 臨時福祉特別給付金の種類と支給額

いずれも支給者一人につき

- ☆ 福祉給付金 一万円
- ☆ 介護福祉金 三万円
- ☆ 特別給付金 一万円

◎ 福祉給付金

1、平成十年二月一日（基準日）において、本年二月分の次のいずれかの年金または手当を受給できる方

① 老齢福祉年金

山口南総合センターまつり 菜の花フェスティバル

とき 3月22日(日) ところ 山口南総合センター



▲菜の花畑で写真をパチリ!

山口南総合センターまつり

☆ホール

お染ブラザーズショー

出演:海老一染之助・染太郎

☆ホールロビー

展示コーナー・山口南総合センター「1年の歩み写真展」

☆アリーナ

「近郊高校女子バレーボール大会」

☆多目的室

ソシアルダンス発表会(参加自由)

☆イベント広場ほか

- ・「即売コーナー」(野菜、鮮魚、海産加工品、手工芸品、不用品、植木、花、特産品その他)・模擬店コーナー(焼き鳥、綿菓子ほか)
- ・花の苗無料配布 先着500名様に無料配布

※入場料 いずれも無料

○問い合わせ 山口南総合センター (☎0839-72-8333/0839-32-8333) へ



菜の花フェスティバル

- ◇菜の花畑撮影会・菜の花無料つもとり(グラウンド東側の菜の花畑)
どなたでも自由に参加できます。
- ◇サッカーPK合戦・的あてサッカー(グラウンド東側の特設コート)
- ◇ちびっこ輪投げ大会・ダーツ・イライラ棒(センター東側駐車場)
- ◇鱒(ます)のつかみ取り(グラウンド東側の河川)
けが防止のため、ゴム長靴・ズックを着用のこと。
- ◇似顔絵コーナー(出張所前付近:1人500円本人負担)
子供・大人誰でも希望者は自分の似顔絵を描いてもらえます。
- ◇実演・即売コーナー(センター東側駐車場)
草餅つきの実演・即売、花の苗、菜の花カラシ漬、菜の花チャンコなどの即売
- ◇展示コーナー(センター東側駐車場)
消防はしご車試乗会、パトカー・白バイ・防犯指導車の展示会
- 問い合わせ 山口市役所名田島出張所内「田園名田島きらめくふるさとづくり実行委員会」(☎0839-72-0710)へ

▼毎年好評の菜の花チャンコ



サッカーPK合戦 参加チームを募集

PK合戦は団体戦とし、責任者1人、選手はGKを含め5人の1チーム6人編成で、小学生(4年生以上)チームと母親チームの部、中学生チームの部、高校生チームと一般チームの部の3ブロックに分かれて競技を行います。

参加料は、1チームにつき小学生・中学生チームは1,000円、母親チーム、高校生・一般チームは1,500円。(大会当日納入)

また、今年もPK合戦終了後、PK合戦参加者を対象とした的当てサッカー大会も行います。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

参加申し込みは、はがきにチーム名と責任者の住所、氏名、連絡先、電話番号を記入して、〒754-10892 山口市役所名田島出張所内「田園名田島きらめくふるさとづくり実行委員会」事務局宛で3月17日(火・必着)までに申し込んでください。



募集コーナー

留守家庭児童学級(若草学級)の入級児を募集

両親が共働きや母子・父子家庭の児童を下校時から午後5時まで預かり、生活指導を行います。

4月からの入級児を募集します。

○場所 市児童館(下堅小路254)

○対象 新小学1年生～3年生

○募集人員 30人(1年更新)

○育成料 月額4,200円

○申し込み 3月5日～10日(8日は除く)の間に、所定の申込書で市児童館(☎28-8656)へ

平成10年度幹部自衛官

【医科・歯科・幹部】

*資格 医科・歯科・医師の免許取得者

*受付期間 4月13日～5月15日

【一般および技術幹部候補生】

*資格 22歳以上26歳未満の男女

*受付期間 4月8日～5月15日

【2等陸・海・空士】

*資格 18歳以上27歳未満の男子

*受付期間 常時

○問い合わせ 自衛隊山口募集案内所(☎25-8231)へ

榎野川漁業協同組合の遊漁料

魚種	漁具・漁法	遊漁者区分	券種	遊漁料
あこふは ゆいなや	投網 (2等)	大人	年券	(円) 7,500
あます類 べへレイ	竿釣 (3等)	大人	日年券	1,500
			日年券	4,500
		中学生	日年券	700
うなぎ かに	籠箱 (3ヶ)	大人	年券	3,000
こいな ふな はや うなぎ	手竿釣 たも網 (3等)	大人	日年券	1,500
			日年券	4,500
		中学生	日年券	700
	リール使用を除く 竿釣 (雑)	大人	日年券	500
			日年券	3,000
		中学生	日年券	500
うなぎ	うなぎぐり		1枚につき	500

(備考)

(1)小学生以下は手釣、竿釣(リール竿を含む)に限り無料とし、そのほかの漁法は中学生に準じます。

(2)身体障害者は年券のみ半額を免除します。ただし身体障害者福祉法第4条に規定するものに限りません。

(3)「かに」は甲長5センチメートル以下は採捕を禁止します。

(4)3等以上の資格者がうなぎ竹籠漁をする場合は、3本以内とします。

(5)組合員と同一世帯の家族が遊漁する場合は、行使料と同額の遊漁料をそれぞれ徴収します。ただし、かに漁の家族は認めず、遊漁者扱いとします。(1等、2等は許可しません。)

(6)手数料…再発行手数料は1枚につき500円、現場徴収手数料は1人につき200円。

優遇措置として、山口市民および小郡町民は、アユ・マス類・べへレイ以外の魚類の竿釣(リール竿を含む)に限り遊漁料を免除します。ただし、1人1竿とします。

※環境保全のため、弁当の空き箱、空き缶・ビン、ビニール袋などは各自で持ち帰りましょう。特に釣り針、釣り糸の投げ捨ては危険です。必ず持ち帰りましょう。



市民交通災害共済

加入受付が始まりました

平成10年度の市民交通災害共済の受け付けを、3月2日から市役所玄関ホール、または各出張所で行います。

年間わずか5,200円で死亡共済金100万円、また自転車での自損事故など幅広い交通事故に適用されます。

★継続加入をお願いします
現在加入している人で、交通事故による入院・通院が新年度にわたる場合は、必ず3月末日までに継続加入をしてください。(継続をしないと新年度の保険金が支払われません)

★加入できる人
・市内在住の方とその家族

・市内の事業所等に勤務をして
いる方とその家族

※ただし、学生は市外在住の方でも加入できます。

※加入は1人1口に限ります。

昨年と様式が一部変更になりました。本人(代理可)が加入申込書に必ずボールペンで氏名・住所・年齢などを記入してください。

★加入受付
・市役所玄関ホール(3月中)
・各出張所

死亡	交通事故死亡	1,000,000円
入院	1日につき(180日限度)	1,000円
	10日以内	7,000円
	11日以上	9,000円
通院	21日以上	12,000円
	31日以上より10日増すごとに	(最高91日以上で47,000円)
	5,000円を加算します	

募集コーナー

陶芸教室(初心者)

- 期間 4月～9月
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 開講日時 4月6日(月)午後1時30分から
- 定期指導 A班:毎月2週目の火・水曜日、午後1時～4時 / B班:毎月2週目の木・金曜日、午後1時～4時
- ※定期日以外にも、教室での実習および個別指導は毎日行います。
- 焼成実習(3か月に1回程度、当番制による) 窯詰め(月曜日午後1時～3時)、窯たき(水曜日午前8時～午後3時)、窯出し(金曜日午前9時30分～10時30分)
- 指導者 前田勳先生
- 募集人員 各班20人(申込順・市内在住者)
- 受講料 無料(教材費は実費)
- 申し込み 3月4日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

「男女共同参画に関する意識調査」の報告書ができました

昨年2～3月に実施した表記意識調査の結果を報告書にまとめました。この報告書をご覧になりたい方は、各出張所・公民館または市企画調整課に置いてありますので、お申し出ください。また、平成10年度に発行予定の情報紙でも逐次お知らせしていく予定です。

意識調査にご協力いただいたみなさまに、心よりお礼申し上げます。

○問い合わせ 市企画調整課(☎22-4111)へ

平成10年度 市の消費生活モニター募集

- 応募資格 市内在住で20歳以上の消費者(当モニター未経験者)
- 任期 4月～平成11年3月
- 内容 県・市主催の研修会への参加、アンケート調査への回答 消費生活に関する情報・意見・要望の随時提供
- 謝礼 年間12,000円以内
- 募集人員 30人
- 申込期限 3月20日
- 申込方法 電話で市生活環境課(☎22-4111)へ
- ※折り返し申込用紙を送付します。

高齢者陶芸教室

- 期間 4月～来年3月
- 場所 養護老人ホーム福寿園(朝倉町5-4)
- 対象 市内在住の60歳以上の方で初めて陶芸をされる方
- 会費 年額3,000円(材料費別途)
- 募集人員 5人程度(応募者多数の場合は選考)
- 申し込み 3月2～10日の間に、市高齢障害課(☎22-4111)へ

第9期 山口シティカレッジ

- 日時 4月9日～平成12年3月9日までの2年間、毎月第2木曜日、午前10時～正午
- 場所 白石公民館
- 内容 教育・政治・健康など、地域の生活課題についての学習
- 対象 市内在住の方
- 募集人員 50人(申込順)
- 受講料 年間1,800円(テキスト代は実費)
- 申し込み 3月16日までに、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、下記のところへ 〒753-8650 山口市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)

和裁教室(初心者)

- 日時 4月8日～6月17日までの毎週水曜日、午後1時～4時(全10回)
- ※ただし、4月29日(祝)は除く
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 内容 和裁の基礎知識を学びながら大裁女物浴衣をつくる
- 講師 山中美智子先生
- 受講資格 市内在住の方
- 募集人員 10人(申込順)
- 受講料 無料(浴衣地は各自で持参)
- 申し込み 3月4日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

青少年劇場 春休み公演

「ピーターとおおかみ」

- 日時 3月28日(土) 午後2時～3時30分
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 内容 音楽物語「ピーターとおおかみ」/アンサンブル演奏/うたのしらべ/みんなで歌おう!
- 出演者 ソプラノ・斉藤昌子(「NHKうたのおねえさん」や「劇団四季」で活躍)、演奏・東京ブレイザーアンサンブル
- 対象 市内の小学生とその保護者など
- 入場料 無料(要整理券・先着500人まで)
- 応募方法 「ピーターとおおかみ入場整理券希望」と明記のうえ、往復はがき(1枚につき2人まで)に住所・氏名を記入し、左記のところへ 〒753-0073 山口市春日町5-1 山口市教育委員会文化課(☎20-4111)



◀斉藤昌子さん

文化バス20周年「お江戸の旅」

- 日時 3月29日(日) 午前6時出発、4月1日(水) 午後9時30分帰着予定
- 行程 山口市民会館小ホール前(山陽・中国・名神・東名高速自動車道) 岡崎城 かんざんじ温泉(泊) 皇居、楠公休憩所 国会議事堂(車窓) 靖国神社 泉岳寺・増上寺・東京タワー 虎ノ門(泊・自由食) 柴又帝釈天
- 目的地 寅さん記念館 矢切の渡し 浅草観音様 江戸東京博物館 上野公園 東照宮 上野(泊) 山口市民会館
- 講師 郷土史家・内田伸氏
- 参加料 大人7600円、子ども・身障者7500円
- 募集人員 80人(申込順)
- 申し込み 3月3日から、山口市交通局(第二種旅行業知事登録第2、44号☎22-2555)へ

催し物とお知らせ

就学援助の申請を受け付けます

小・中学校の児童・生徒の保護者で、経済的な理由により就学させることが困難な方に、学用品費などを援助する制度があります。平成10年度の申請を受け付けます。希望される方は手続きをしてください。

現在、就学援助を受けている方も改めて手続きをされないと、新年度からの援助費を受けられなくなりますので、ご注意ください。

- 受付期間 3月2日～31日(土・日を除く)
- 場所 市教育委員会学校教育課(市役所3階)
- 持参するもの

印鑑・振込を希望する預金通帳・世帯全員の所得を証明するもの(源泉徴収票、公的年金および障害者年金などの源泉徴収票、児童扶養手当受給者証書)

- 問い合わせ 市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へ

※今春、小学校へ入学される児童については、4月9日～末日まで受け付けます。



五重塔屋根葺き替え工事 7月10日完了予定です

国宝瑠璃光寺五重塔は、各層軒先の上層からの雨落ち部分が雨だれにより破損し、雨漏りが始まったため、現在、屋根の葺き替え工事が行われています。五重塔をより良い状態で保存し次世代へ引き継ぐために、みなさまのご理解・ご協力をお願いします。

工事の期間は、作業の安全のために足場をシートで覆った状態としておくこととなります。このため、工事が完了するまでは五重塔が見えなくなりますが、ご了承ください。

- 問い合わせ 市教育委員会文化課(☎20-4111)へ

上下水道使用中止の時は 早めにご連絡を

3・4月は転出や転居の多い時期です。上下水道を使用されている家庭で、市外転出や市内転居をされる場合は、予定日の4・5日前までに山口市水道局水道総務課(☎22-0004)、嘉川・佐山地区の方は川西管理事務所(☎89-2017)、陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島地区の方は山口市秋穂町水道企業団(☎87-2040)へお知らせください。連絡されるときは、住所・氏名・使用者番号が必要となります。番号は領収書または「使用水量のお知らせ」に記入してあります。

なお、下水道のみを使用されている家庭は、市下水道管理課(☎22-4111)へお知らせください。

「火の用心 愛する山への 思いやり」

～3月は山火事防止月間です～

春先は空気が乾燥し風が強い日が多いことから、山すそ・川土手・休耕田などでの草焼きや、ハイカー・ドライバーのたばこの不始末により、大きな山火事が発生する危険性があります。

そこで3月を山火事防止月間と定め、山火事予防運動を実施します。山火事防止のため、次のことに気をつけましょう。

- ①たばこの吸殻は完全に消すこと
 - ②たばこの吸殻やマッチは投げ捨てない
 - ③たき火の消火および後始末を完全にすること
 - ④強風または乾燥時および枯れ草などのある危険な場所では、マッチの使用やたき火などはしないこと
 - ⑤山焼きなどを行う場合、火入れの許可(市林務水産課☎22-4111)を必ず受けること
- 以上のことに注意し、山火事防止に努めましょう。

山口市の番組(3月分)

「山口のんた情報」

山口ケーブルテレビの12チャンネルで、毎日9時30分・13時・19時・23時から、「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あのねのね」「ほうふホットライン」を交互に20分間放送。

★JA名田島支所農産物加工センターグループのアイディア郷土料理(1日～15日放送)

★山口市リサイクルプラザバスデーフェスタ(16日～31日放送)

「やまぐちしんぶん」

山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日午後5時30分頃から5分間放送。

★チャレンジ!新規就農

農業に取り組んでいる新規就農者のみなさんを紹介。(4日放送)

★大歳ふるさとウォッチング

3月8日開催の「大歳ふるさとウォッチング」を通し、大歳地区の魅力を再発見する。(11日放送)

★菜の花フェスティバル

名田島地区で毎年開催される「菜の花フェスティバル」を紹介。(18日放送)

★国際交流ふれあいバスツアー

日本語を学んでいる外国人との交流の様子を紹介。(25日放送)

「わたしたちのまち山口」

毎週日曜日の午前11時40分～5分間、テレビ山口で放送。

★ホームヘルパーさんの仕事

★捨てるのちよつと待った! ~引越しシーズンにあわせて~ 不用品の処理方法を紹介。(15・22・29日放送)

編集後記

▽福寿草・露の臺・八ツ手の花と咲き、三年前に友人から届いたシクラメンの花がお待たせ、今年も玄関できれいに咲きましたよ。

▽冬季オリンピックも終わり、日本選手団も大活躍で、気分が良かった。が、金メダルで表彰台にあがった人で、メダル授与、国旗掲揚も帽子をかぶったまま。日本の教育はどうなっているの。

▽三月定例市議会が二日から開会、各議員さんの論陣に、大きく期待。ケーブルテレビのエリア拡大で、有権者も映像を見えています。

健康コーナー

育児講座

「トイレトレーニング ってむずかしい!？」

- 日時 3月19日(木) 午前10時～11時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 トイレトレーニングに興味のあるお母さん
- 講師 るんびに保育園・相原タマエ先生
- 募集人員 30人程度
- 受講料 無料
- 申し込み 3月13日までに市保健センター(☎21-2666)へ

山口健康福祉センター からのお知らせ

■心の健康相談

* 期日 一般精神保健相談…3月5日(木) / 老人精神保健相談…3月12日(木)

* 時間 午後1時～3時

* 申し込み 精神保健班(予約制)

■山口地区痴呆性老人を支える家族の会

* 日時 3月10日(火) 午後1時30分～3時30分

* 対象 痴呆性老人を介護している方など

* 申し込み 精神保健班(予約制)

■乳幼児特別クリニック

* 期日 3月16日(月)

* 受付時間 午後1時～1時30分

* 対象 発育・発達について心配のある乳幼児

* 申し込み 地域保健班(予約制)

上記いずれも

○場所 山口健康福祉センター(吉敷3325-1)

○申し込み 山口健康福祉センター(☎34-2525)、各担当班へ

1歳6か月児 ・3歳児健康診査

■1歳6か月児健康診査

* 期日 3月26日(木)・27日(金)

* 対象 平成8年9月生まれの幼児

■3歳児健康診査

* 期日 3月24日(火)・25日(水)

* 対象 平成7年3月生まれの幼児

○受付時間 午後1時～2時

○場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)

○問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

* 対象児には、事前にご案内の文書を送付します。

催し物とお知らせ

第9回児童図書館まつり

○日時 3月14日(土) 午後1時～4時

○場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13)

○内容 開会行事 / かげえ「うんちしたのはだれよ!」 / 映画会 / 古本市(無料・1人3冊まで)

○問い合わせ 市児童文化センター(☎22-4285)へ

地域福祉推進セミナー 開催のお知らせ

○日時 3月13日(金) 午後1時30分～3時30分

○場所 ニューメディアプラザ山口(熊野町1-10)

○内容 「介護保険で何が変わるか」 / 講師:元老人保健福祉審議会委員 橋本泰子氏

○入場料 無料

○定員 200人

○問い合わせ 山口市社会福祉協議会(担当:中村・野村☎24-0543)へ

「緑の募金」へご協力を

3月1日から4月30日まで、全国一斉に「緑の募金」運動(春季)が展開されます。

山口市緑化推進協議会では、この期間中に緑の羽根を各戸へ配布し、募金への協力を呼びかけます。

みなさまからの募金は、緑化推進事業に貴重な財源として活用させていただいており、昨年は募金額4,051,089円を緑化推進事業に充てることができました。

なお、身近な公園や広場に苗木を希望される団体は、最寄りの出張所または市林務水産課(☎22-4111)へご連絡ください。簡単な手続きで苗木を交付します。

確定申告相談会 (所得税・消費税)

相談日	時間	会場
3/2(月)	9:30～16:00	商工会議所
3/3(火)	9:30～16:00	商工会議所
3/4(水)	9:30～16:00	商工会議所
3/4(水)	10:00～16:00	仁保公民館
3/5(木)	9:30～16:00	商工会議所
3/6(金)	10:00～16:00	佐山公民館
3/6(金)	10:00～16:00	二島公民館
3/9(月)	10:00～16:00	鑄銭司公民館
3/10(火)	10:00～16:00	小鯖公民館

○対象者 原則として青色申告者

○持参品

* 平成8年分決算書・申告書控

* 平成9年分決算書・申告書

* 各種証明書(国民年金・健康保険・損害保険・企業共済など)

* そのほか決算に必要な書類

○料金 無料

○問い合わせ 山口商工会議所・中小企業相談所(☎25-2300)へ



3月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	診療時間	担当	診療時間	担当	診療時間	担当	診療時間	担当		
1	奥山整形外科	山口23-0022	すずき内科クリニック	山口20-7600	三隅外科	小郡72-1003	田辺内科	小郡73-3778	小野医院	秋穂84-2353
8	佐々木外科病院	山口23-8811	永田こどもクリニック	山口24-3330	小林外科	小郡73-1515	はまもと小児クリニック	小郡73-0616	同仁病院	宇部65-5555
15	林外科	山口22-0139	安藤消化器内科	山口33-0500	吉武医院	秋穂84-2330	よしかね内科	小郡73-8181	利重クリニック	山口89-2515
21	柴田病院	山口27-2800	安藤内科	山口29-0026	林病院	小郡72-0411	岡村医院	小郡73-2053	洗むら医院	山口89-4480
22	小田整形外科	山口24-8972	まつお小児科	山口24-4970	共立病院	宇部65-2200	河端内科	小郡72-3820	共立病院	宇部65-2200
29	奥山整形外科	山口23-0022	やの内科	山口25-1919	嘉村外科	小郡72-2513	池田医院	小郡72-1002	共立病院	宇部65-2200

診療時間: 午前8時30分～午後5時30分

診療時間: 午前9時～午後6時

■ 休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■ 休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	3月7日		3月14日		3月28日	
	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系
	河端内科	小郡72-3820	共立病院	宇部65-2200	上郷医院	小郡72-0916
	小川整形外科	小郡72-2887	共立病院	宇部65-2200	三隅外科	小郡72-1003

■市外局番 山口:0839 小郡:0839 宇部:0836 秋穂:0839

■木曜日・土曜日(午後)の診療の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ ■休日当番医の住所は「健康づくりカレンダー」をご覧ください。または休日当番医テレホンサービス(☎23-5000)でも案内しています。